

# B05D 流動性材料を表面に適用する方法一般（液体槽中での物品または被加工品の運搬 B65G, 例 .B65G49/02） [2]

## 注

このサブクラスは、以下のものを包含する：  
あらゆる機械的または物理的方法により、液体または他の流動性材料を表面の全部または一部に適用する方法一般および特に表面に液体または他の流動性材料を均一に分布させる方法；  
液体または他の流動性材料を適用する表面の前処理；

適用されたコ - ティングの後処理 [2]

## サブクラス内の索引

次の特徴を有するプロセス

使用される手段によって ..... 1/00  
得られる特殊な効果によって ..... 5/00  
処理される表面によって ..... 7/00  
表面の前処理；コ - ティングの後処理 ..... 3/00

1/00 液体または他の流動性材料を適用する方法（B05D5/00, B05D7/00 が優先） [2]

1/02 ・噴霧によって行なわれるもの [2]

- A ガンの移動
- B 塗装ロボット、自動制御
- C トンネル塗装法
- D 2 液体塗装法〔例 .2 液硬化型樹脂塗料〕
- E 高粘性液体塗装法
- F 空気加熱型スプレ - 法
- G 塗料加熱型スプレ - 法
- H 保持・搬送
- J 塗装ブ - スの操作
- Z その他

1/04 ・・静電界の使用を含むもの [2]

- A 制御
- B 安全
- C 回転霧化法
- D 色替、洗浄法
- E 多重塗装法
- F 部分塗装法
- G 塗膜調整法
- H 特定塗料を用いる方法
- J 難導電性物質への適用
- K 特定物品への適用
- L 被塗物の予熱
- Z その他

1/06 ・・粒状材料を適用するもの [2]

- A 制御
- B 安全
- C 回転霧化法
- D 色替・洗浄法
- E 多重塗装法
- F 部分塗装法
- G 塗膜調整法
- H 特定粉粒体を用いる方法
- J 難導電性物質への適用
- K 特定物品への適用
- L 被塗物の予熱
- Z その他

1/08 ・・フレ - ムスプレ - によるもの [2]

1/10 ・・粒状材料を適用するもの [2]

- 1/12 ・・粒状材料を適用するもの（B05D1/06, B05D1/10 が優先） [2]
- 1/14 ・・フロック加工 [2]
- 1/16 ・噴霧によらないフロック加工 [2]
- 1/18 ・浸漬によって行なわれるもの [2]
- 1/20 ・・適用される材料を流体上に浮かせるもの [2]

1/22 ・・流動床技術を使用するもの [2]

1/24 ・・粒状材料を適用するもの [2]

1/26 ・表面と接触、またはほとんど接触する排出口機構から液体または他の流動性材料を適用することによって行なわれるもの [2]

A スクリ - ン塗布法

Z その他

1/28 ・液体または他の流動性物質を支持する要素の表面からの移動によって行なわれるもの、例 . ブラシ、パッド、ロ - ラ - [2]

1/30 ・重力のみによって行なわれるもの、すなわち流し塗り [2]

1/32 ・表面のある部分を被覆されないように保護する手段を用いるもの、例 . ステンシル、レジストを用いるもの [2]

A マスキング剤を用いるもの

B マスキングテ - プ及びシ - トを用いるもの

C 磁着によるもの

D マ - キング

E 治具を用いるもの〔B, C が優先〕

Z その他

1/34 ・異なる液体または他の流動性材料を同時に適用するもの [2]

1/36 ・液体または他の流動性材料を連続的に適用するもの、例 . 中間処理がないもの [2]

A 電着塗装を含むもの

B ウエットオンウエット〔2 コ - ト 1 ベ - ク〕

Z その他

1/38 ・・中間処理があるもの [2]

1/40 ・表面に関連して動く部材による適用された液体または他の流動性材料の分布 [2]

A スピンコ - ティング

Z その他

1/42 ・・非回転部材によるもの [2]

3/00 液体または他の流動性材料を適用する表面の前処理；適用されたコ - ティングの後処理、例 . 液体または他の流動性材料を続いて適用することに先だってなされるすでに適用されたコ - ティングの中間処理 [2]

A 流動性材料の回収、除去

B 流動性材料の輸送、供給

C 被塗物の保持、搬送

D 計測・制御

E 冷却

F 塗膜厚調整

G 被塗物への治具・補助具の使用

Z その他

3/02 ・焼き付けによるもの [2]

A 塗料の予熱

B 被塗物の予熱

C 中間処理としての予熱

D 熱風

3/04	E	赤外線，遠赤外線	5/02	D	防振性，防音性
	F	誘導又は誘電加熱		E	防火性，耐熱性
	Z	その他		F	防水性，防湿性，結露防止性
	・気体にさらすことによるもの [2]			G	防曇性，雪・氷付着防止性
	A	不活性ガスにさらすことによるもの		H	自己浄化性，防汚性
3/06	B	反応性ガスにさらすことによるもの	J	発泡塗膜	
	C	プラズマ処理	K	耐候性，耐薬品性，耐溶剤性	
	Z	その他	Z	その他	
	・放射線にさらすことによるもの（B05D3/02 が優先）[2]		5/04	・インクまたは他の液体を受け入れる表面を得るためのもの（B05D5/02 が優先）[2]	
	A	不活性ガス中にて行なうもの	5/06	・多彩または他の光学効果を得るためのもの（B05D5/02 が優先）[2]	
3/06 101	B	シ - トを添着して行なうもの	A	光吸収性塗膜	
	C	加熱を併用するもの	B	反射性塗膜，発光性塗膜	
	D	放電処理	C	ツヤ有性，透明性塗膜	
	Z	その他〔レ - ザ - 処理を含む〕	D	ツヤ消性塗膜	
	・電子線によるもの		E	布，紙添着基板に適用	
3/06 102	A	不活性ガス中にて行なうもの	F	透明基板に適用	
	B	シ - トを添着して行なうもの	G	着色，染色，転写，カラ - マッチング，色替	
	C	加熱を併用するもの	Z	その他	
	Z	その他	5/06 101	・多彩効果を得るためのもの	
	・紫外線によるもの		A	メタリック塗膜	
3/08	A	不活性ガス中にて行なうもの	B	塗りわけ，ぼかし，象嵌	
	B	シ - トを添着して行なうもの	C	流紋，マ - ブル模様，水面転写	
	C	加熱を併用するもの	D	印刷	
	Z	その他	Z	その他〔例，パ - ル模様〕	
	・火災によるもの [2]		5/06 104	・他の光学効果を得るためのもの	
3/10	・他の化学的手段によるもの [2]		A	溝付化粧板の塗装，目地の塗装	
	A	化成処理	B	凹凸模様を得るためのもの〔例，梨地模様〕	
	B	陽極酸化	C	・粒状材料によるもの〔樹脂粒子を含む〕	
	C	エツチング	D	・放射線照射によるもの	
	D	メッキ	E	・硬化剤，抑制剤によるもの	
	E	蒸着・スパッタリング・イオン注入	F	・加熱，乾燥によるもの	
	F	洗浄	G	・はつ水・はつ油，表面張力，溶解性，比重，酸 - アルカリによるもの	
	G	脱脂	H	・吹付塗装によるもの〔凸部押えなしを含む〕	
	H	有機化合物による処理	J	・押圧によるもの〔ロ - ラ - マ - クを含む〕	
	J	・界面活性剤	K	・スクリーン塗装，印刷，マスキングによるもの	
	K	無機化合物による処理	L	・かき取り，研削によるもの	
	L	・りん酸	M	・発泡によるもの	
	M	・クロム酸	N	・エア吹付けによるもの	
	N	塗膜除去	P	ツヤ消とツヤ有の組合せによる模様	
	P	電着塗装	Z	その他	
3/12	Z	その他	5/08	・摩擦または粘着性の少ない表面を得るためのもの [2]	
	・機械的手段によるもの [2]		A	貼紙防止塗膜	
	A	減圧，加圧，真空中で行なうもの	Z	その他	
	B	ブラスト，研磨	5/10	・粘着性表面を得るためのもの [2]	
	C	エンボス，曲げ，深しぼり，圧延，押圧	5/12	・特別な電気的特性を有する塗膜を得るためのもの [2]	
	D	切断，打抜，研削	A	磁気的特性	
	E	塗膜除去	B	導電性塗膜	
	F	超音波を利用するもの	C	帯電防止塗膜	
	Z	その他〔例，ふき取りによる後処理〕	D	絶縁塗膜	
	・電気的手段によるもの [2]				
3/14	特別の表面効果，表面仕上げまたは表面構造を得るために液体または他の流動性材料を表面に適用する方法 [2]				
	A	可剥離性，一時保護性			
	B	耐摩耗性，高硬度性			
	C	耐衝撃性，弾性，じん性			
	5/00				

7/00	Z その他 液体または他の流動性材料を特定の表面に適用するかまたは特定の液体または他の流動性材料を適用するのに特に適した、フロック加工以外の、方法 [2]	7/14 101	・・アルミニウムに適用するもの
	A ウェブに適用するもの	A シ - ト・箔に適用	
	B 多孔質繊維質基材に適用するもの	B 鋳物に適用	
	C 無機質基材に適用するもの	C 他の特定物品に適用	
	D ・コンクリ - ト, モルタル	Z その他	
	E ・ガラス	7/16	・・合成のラッカ - またはワニスを用いるもの [2]
	F 紙に適用するもの	7/18	・・・セルロ - ス誘導体に基づくもの [2]
	G 布に適用するもの	7/20	・線状体に適用するもの [2]
	H 電子部品に適用するもの	7/22	・内部表面に適用するもの, 例 . 管の内部表面 [2]
	J 金属とプラスチックからなる部材に適用するもの	A 管に適用	
	K その他の特定物品に適用するもの, 例 . 粒状物	B ・混合気流によるもの	
	L 土木・建築物・構造物	C ・粉体塗装によるもの	
	M ・モルタル下地材	D ・流動浸漬によるもの	
	N 特定部位に適用するもの	E ・内面沿流によるもの	
	P ・エッジ部, かしめ部	F ・充てん又は流し塗りによるもの	
	Z その他	G ・遠心力塗装によるもの〔C が優先〕	
7/02	・高分子の物質に適用するもの, 例 . ゴム [2]	H ・適用装置の管内移動によるもの	
7/04	・・薄膜またはシ - トの表面に適用するもの [2]	J ・自走式〔走行動力源を持つもの〕	
7/06	・木材に適用するもの [2]	K ・牽引式	
	A 目止, 合板の欠け目への充填	L ・・・・ボ - ルガンによるもの	
	B 漆塗り	M ・・・・回転ブラシによるもの	
	C 化粧板を得るためのもの, 板材の塗装	N ・・・・流体圧力によるもの, 例 . ピグ	
	D ・ダイレクトプリント板	P タンクに適用	
	E ・シ - ト添着板〔オ - バレイ板〕	Q 容器に適用	
	F ・突板板, 合板〔D が優先〕	R ・缶に適用	
	G その他の木製品に適用するもの	S ・可撓性チュ - ブに適用	
	H ホルムアルデヒドの除去	T ガラス管・球に適用	
	Z その他	Z その他	
7/08	・・合成のラッカ - またはワニスを用いるもの [2]	7/24	・特定の液体または他の流動性材料を適用するためのもの [2]
7/10	・・・セルロ - ス誘導体に基づくもの [2]	7/24 301	・・形態, 用途または性質に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
7/12	・皮革に適用するもの [2]	A 粉体塗料	
7/14	・金属に適用するもの, 例 . 自動車車体 [2]	B 溶液型塗料	
	A 亜鉛・亜鉛メッキに適用	C ・水性塗料	
	B 銅・銅メッキに適用	D ・ハイスリット塗料	
	C ステンレスに適用	E 分散液型塗料	
	D 鉄以外のその他の金属に適用	F ・水性エマルジョン塗料	
	E 鋳物に適用	G ・水性スラリ - 塗料	
	F 缶に適用	H ・コロイダル分散型塗料	
	G シ - ト・箔に適用	J ・非水分散型塗料・プラスチック・オルガノゾル	
	H ・電磁鋼板	K チキソトロピ - 性〔揺動性〕塗料・高粘性塗料	
	J ・プレコ - ト板	L 発泡性塗料	
	K 管に適用	M インク	
	L 自動車に適用	N シ - リング剤・コ - キング剤	
	M 船舶; 鉄道車輛, 航空機に適用	P 接着剤	
	N 構造物, 例 . タンク, 鉄橋, に適用	Q 潤滑剤・防錆油・ワックス	
	P 他の特定物品に適用	R 熱硬化性樹脂	
	Q 溶接・ハンダ付部位, その他の接合部位に適用	S 熱可塑性樹脂	
	R エッジ部・かしめ部位, その他の特定部位に適用	T エネルギー - 線硬化性樹脂	
	S 補修塗装	U 二液硬化型樹脂	
	Z その他	V 常温硬化型樹脂	
		W 粒状材料	
		Z その他	
		7/24 302	・・組成に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
		A 無機系	

	B	・けい酸塩系
	C	天然物系
	D	・歴青材料系
	E	有機高分子化合物
	F	・付加系重合体〔一般および下記以外のもの〕
	G	・・オレフィン系
	H	・・・エチレン - 酢ビ・PVA 系
	J	・・芳香族ビニル系〔例・スチレン〕
	K	・・ハロゲン化ビニル・ビニリデン系〔例・塩ビ〕
	L	・・・フッ素含有系〔例・テトラフルオロエチレン〕
	M	・・PVA 系・ポリビニルアセタ - ル系
	N	・・ビニルエステル系〔例・酢酸ビニル〕
	P	・・不飽和酸・その誘導体系〔例・アクリル酸〕
	Q	・・共役ジエン・天然ゴム系・オレフィンゴム系〔例・ブタジエン〕
	R	・重縮合系重合体〔一般および下記以外のもの〕
	S	・・フェノ - ル樹脂・アミノ〔メラミン, 尿素〕樹脂系
	T	・・ウレタン系・イソシアネ - ト基含有系
	U	・・エポキシ系
	V	・・ポリエステル系・ポリカ - ボネ - ト系
	W	・・・アルキド樹脂系
	X	・・ポリアミド系・ポリイミド系
	Y	・・含 Si 系〔例・ポリシロキサン, アルキルシリケ - ト〕
	Z	その他〔重合性単量体系を含む〕
7/24 303		・・添加剤に特徴を有する流動性材料を適用するためのもの
	A	添加剤
	B	・無機質, 金属質添加剤
	C	・・金属粉末
	D	・・磁性粉末
	E	・有機質添加剤
	F	・形状に特徴を有するもの
	G	・・繊維・ウイスカ -
	H	・・固体球状物
	J	・・偏平状物
	K	・・・ガラス
	L	・・発泡状・多孔状・中空状粒子
	M	・・・ガラスバル - ン
	Z	その他
7/26		・・合成のラッカ - またはワニス ( B05D7/08, B05D7/16 が優先 ) [2]